

## 第21回市議会定例会

令和4年度予算総額1,354億5,277万円を可決

(一般会計予算は798億3,400万円、特別会計予算は333億4,037万4千円、  
企業会計予算は222億7,839万6千円)

付議事件の審議終了により会期を1週間短縮し閉会

第21回市議会定例会は、まん延防止等重点措置期間中であつたことから、ソーシャルディスタンスの確保をするため議場の空いている席の使用やマスク着用、消毒、検温等の基本的な感染対策を継続し、議会運営は通常通り行い、傍聴者対応として座席を空けソーシャルディスタンスを確保し、2月17日(木)から3月11日(金)まで開かれ、報告5件、陳情1件、議案37件、意見書2件、決議1件、その他の議事2件の審議が行われ、令和4年度各会計予算案などが可決されました。

基本政策である市民によるまちづくりの推進、健全な行財政運営の推進、ゼロカーボンシティへの挑戦、4年度の重点施策である持続可能なまちに向けた都市機能の強化、地域経済をけん引する力強い産業の展開、地域で活躍する“ひと”を育むまちの形成、さらに総合計画の体系に基づく5つのまちづくりの目標に沿って、令和4年度の主要施策を掲げた市長の市政方針及び教育長の教育行政執行方針に対し、6会派6名の議員が代表質問に立ち、新型コロナウイルス感染症への対応、防災体制の充実、ゼロカーボンシティ施策、旧サンプラザビルの対応、少人数学級について、少子化・子育て対策などについて議論が行われました。

また、各常任・特別委員会では、苫小牧市公共施設等総合管理計画(改訂版)、第2次苫小牧市食育推進計画(案)、苫小牧市立樽前小学校改築計画(案)、第39回全国都市緑化北海道フェア、米軍再編に伴う米軍機訓練移転、令和3年度苫小牧市総合防災訓練などについて質疑が行われました。

今定例会で審議された主な内容と結果は次のとおりです。

### ◆報告

一般会計予算審査特別委員会、企業会計予算審査特別委員会の審査結果は、全会一致で委員長報告どおり決定されました。

また市営住宅の漏水による物損事故に係る損害賠償の額等の専決処分2件について報告がありました。

さらに、厚生委員会に付託された陳情1件の審査結果が委員長報告どおり決定されました。

### ◆議案

(協定の締結)

厚真町・安平町・むかわ町との間において締結した定住自立圏形成協定の内容に、成年

後見制度の利用支援体制の充実に関する項目を追加する定住自立圏の形成に関する協定の一部を変更する協定の締結について可決されました。

### (人事案件)

3月末の退職に伴う副市長選任、任期満了による教育委員会教育長の任命について、副市長には新たに木村淳氏（総合政策部長）を選任、教育委員会教育長には新たに福原功氏（副市長）を任命することに同意しました。

また、任期満了に伴う苫小牧市固定資産評価審査委員会委員の選任について、引き続き増田松美氏、椎名貴誇氏、新たに平井典男氏を選任することに同意しました。

### (令和3年度補正予算)

令和3年度補正予算は、一般会計では、市内バス路線の維持経費増加に伴う補助金の増である公共交通路線維持費補助事業費5,330万5千円の増額補正、ワクチンの3回目接種の前倒し、5歳から11歳までのワクチン接種等に係る委託料などである新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費1億5,403万9千円の増額補正、1月の降雪による除雪出動回数が増による雪氷対策費3億円の増額補正、教育費では校舎等改修費など総額5億1,715万1千円の増額補正、指定寄附金2件を積み立てるほか、法人市民税の増に伴い、今後の教育施設整備財源として積み増す教育施設整備基金積立金1億6,704万3千円の増額補正、指定寄附金4件と三光歩道橋にかかるネーミングライツ、令和4年度予算の財源対策として積み立てる財政調整基金積立金19億9,424万4千円の増額補正、運用利子の積み立てと地方債償還財源として積み増す減債基金積立金6億4,001万円の増額補正、指定寄附金1件の積み立てと公共施設整備財源として積み増す公共施設整備基金積立金4億100万円の増額補正などについて、そのほか継続費の補正として住宅建設事業（日新団地市営住宅8号棟）の年割額の変更、繰越明許費の補正として総合行政システム事業などに関する繰越明許費の設定、債務負担行為の補正として、単独道路舗装事業、単独道路新設改良費の追加、などについて、原案どおり可決されました。

特別会計では、国民健康保険事業会計で、保険給付費の減などによる2億3,727万7千円の減額補正、介護保険事業会計で、介護サービス等諸費等の増などによる1,922万7千円の増額補正、後期高齢者医療会計で、後期高齢者医療広域連合納付金の減などによる2,963万6千円の減額補正などについて、原案どおり可決されました。

企業会計では、水道事業会計及び下水道事業会計で、収益的支出の給与費の減などによる減額補正、市立病院事業会計で、収益的支出の材料費の減、資本的支出の事業費の確定による減などによる減額補正、公設地方卸売市場事業会計で収益的支出の市場管理に要する経費の減などによる減額補正などについて、原案どおり可決されました。

### (令和4年度予算及び関連議案)

- ・一般会計

令和4年度一般会計の予算は、一般会計予算審査特別委員会に付託され、委員会において全会一致で原案どおり可決されました。これにより一般会計の総額は798億3,400万円となりました。さらに関連議案の、消防団員の年額報酬の引き上げと、新たに出動報酬の創設等のため関係規定を整備する苫小牧市消防団条例の一部改正について、原案どおり可決されました。

・企業会計

令和4年度特別会計及び企業会計の予算は、企業会計予算審査特別委員会に付託され、委員会において、全会一致で原案どおり可決されました。

これにより、国民健康保険事業など3特別会計の総額は333億4,037万4千円、水道事業など4企業会計の総額は222億7,839万6千円となりました。さらに関連議案の分べん介助に従事する助産師に対し分べん介助手当を支給するため関係規定を整備する苫小牧市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について、原案どおり可決されました。

**(令和4年度補正予算)**

新型コロナウイルスワクチンの初回接種及び追加接種を実施するため、予約受付等を行うコールセンターの設置、個別医療機関及び集団接種によるワクチン接種体制を確保する、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業6億1,074万6千円の増などの補正について、原案どおり可決されました。

**★令和4年度一般会計の主な新規事業**

苫小牧市総合計画第7次基本計画策定事業、都市再生コンテンツ創出事業、環境基本計画（ゼロカーボン推進計画）策定事業、総合窓口フロア運営事業、高機能消防指令システム部分更新事業、ぷらっとみなと市場施設整備事業、東開文化交流サロン整備事業、保育士・幼稚園教諭・放課後児童支援員等処遇改善、市内大学インターンシップ支援事業など

**(条例の一部改正ほか)**

独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律が廃止され、個人情報に関する規律が個人情報の保護に関する法律に統合されることに伴い関係規定を整備する苫小牧市個人情報保護条例の一部改正、情報公開・個人情報保護審査会の委員の任期を延長する等のため関係規定を整備する苫小牧市情報公開・個人情報保護審査会条例の一部改正、非常勤職員が部分休業を取得する要件を緩和するため関係規定を整備する苫小牧市職員の育児休業等に関する条例の一部改正、選挙長等の報酬額を改定するため関係規定を整備する苫小牧市特別職の職員の給与に関する条例の一部改正、市民活動センターの施設構成を見直し使用料の額を改定する等のため関係規定を整備する苫小牧市民活動センター条例の一部改正、電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法の改正に伴い条例で引用している同法の題名を変更する等のため関係規定を整備する苫小牧市企業立地

振興条例の一部改正、市営住宅の整備に伴い単身者住宅を廃止するため関係規定を整備する苦小牧市営住宅管理条例の一部改正、保育、看護等の業務に従事する職員に対する処遇改善を図るため関係規定を整備する苦小牧市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について、原案どおり可決されました。

また、「市道路線の認定」について、原案どおり可決されました。

#### ◆陳情

《今議会に提出された案件》(カッコ内は付託された委員会)

不採択

- 5歳から11歳までの子供への新型コロナウイルスワクチン接種券の配付について、接種の可否を保護者が慎重に判断できるような方法で行うことを求める陳情(厚生委員会)

#### ◆意見書

「シルバー人材センターに対する支援を求める要望意見書」「介護職員の処遇改善に関する手続の簡素化と対象職種の拡大を求める要望意見書」が原案どおり可決され、関係機関に提出されました。

#### ◆決議

「ロシアによるウクライナ侵攻に断固抗議する決議」が原案どおり可決されました。